FTシリーズ 取扱いのポイント

※この取扱いシートは一般的なロータリ耕うん作業をする場合のポイントのみについて説明しています。詳細は取扱説明書を参照して下さい。

1. エンジン始動時

エンジンを始動するには…

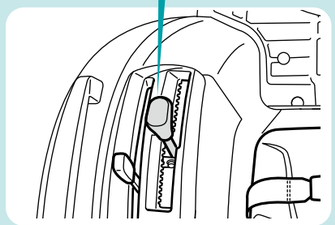
シャトルレバー
<マニュアルシフト仕様>
主変速レバー
<グライドシフト仕様>

PTO変速レバー

→ レバーの位置は **[N]（中立）**

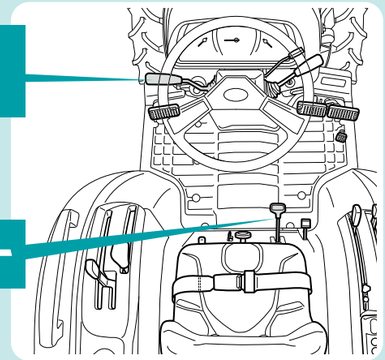
作業中・走行中にエンジン停止後で、再始動する場合
↓
[N]（中立）を確認

主変速レバー
<グライドシフト仕様>



シャトルレバー
<マニュアルシフト仕様>

PTO変速レバー



※詳細は取扱説明書の「エンジンの始動と停止」の項

2. 「ワンタッチ耕うんスイッチ」の取扱い

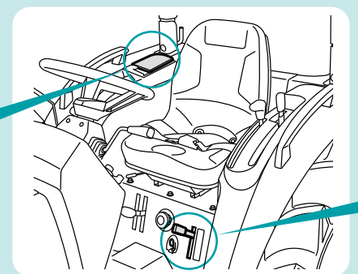
ワンタッチ耕うんスイッチを押すだけで、 耕うんに必要なAD、 倍速、 *モンロー、 *バックアップ、 *オートアップを一度に入り切りできます。

◎*印はMA仕様のみです。
◎PC仕様、H仕様はワンタッチ耕うんスイッチを使用する前に前輪駆動レバーを [4WD] 位置に入れてください。

ワンタッチ耕うんスイッチ

点灯で「入り」

押して入り切り

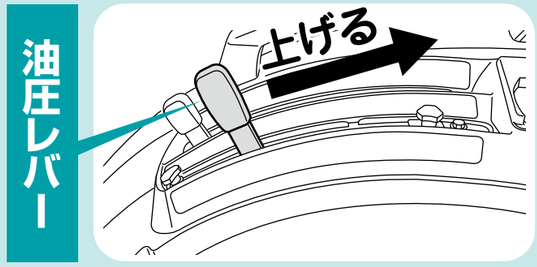


前輪駆動レバー
PC仕様・H仕様のみ

AQ.F.2-2.10.K　品番T2450-1950-1

（1）道路走行する時には…

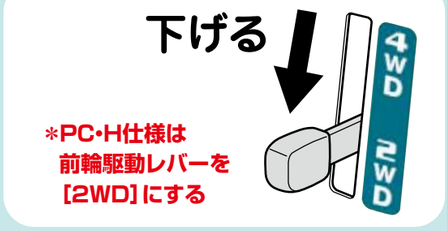
①油圧レバーを上げる



②ワンタッチ耕うんスイッチを [切] にする

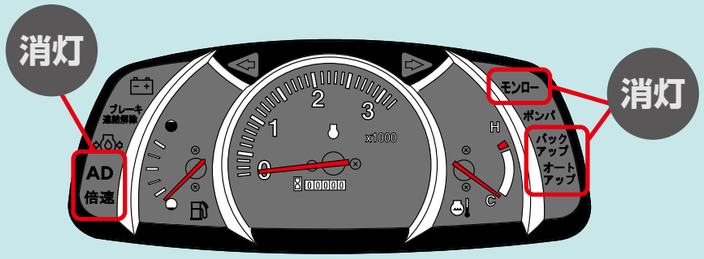
ワンタッチ耕うんスイッチ

押して入り切り



*PC・H仕様は前輪駆動レバーを [2WD] にする

③*MA仕様はワンタッチ耕うんランプとパネル内の5つのランプの消灯を確認します。
*MA仕様以外はワンタッチ耕うんランプとAD・倍速ランプの消灯を確認します。



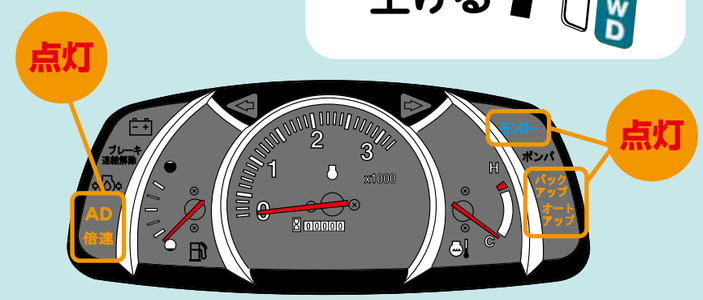
（2）圃場内では…

①ワンタッチ耕うんスイッチを [入] にする

点灯
- ・AD・倍速
- ・*モンロー
- ・*バックアップ
- ・*オートアップ

*印はMA仕様のみ

*PC・H仕様は前輪駆動レバーを [4WD] にする



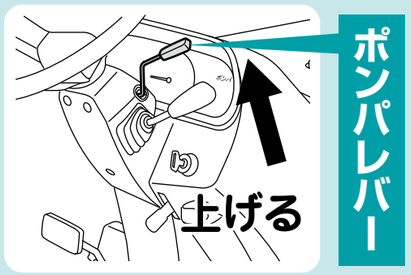
※詳細は取扱説明書の「ワンタッチ耕うんスイッチ」及び「前輪駆動レバー」の項

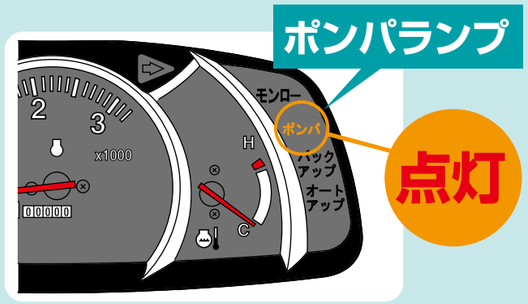
3. ポンパレバーの取扱い（MA仕様）

ポンパレバーで作業機を上下させると圃場での操作が便利になります。

（1）ポンパレバーによって作業機を上げる

ポンパレバーを上げる ➡ 作動音（ピッ）と共に作業機が上昇し、メータ内のポンパランプが点灯

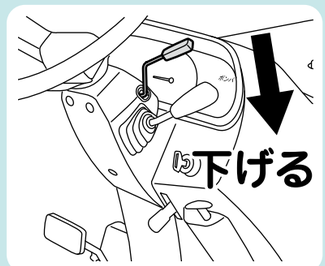




（2）ポンパレバーまたはバックアップによって上がった作業機を下げる方法

方法1　ポンパレバーを下げる

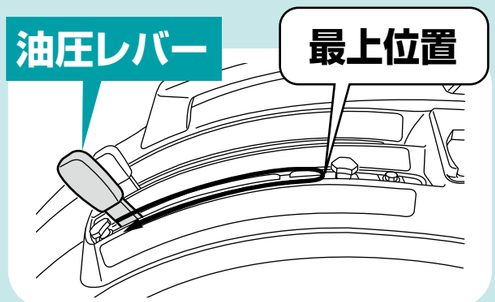
作動音（ピッ）と共に作業機が下降し、メータ内のポンパランプが消灯



方法2　油圧レバーを最上位置にする

作動音（ピッ）と共にメータ内のポンパランプが消灯

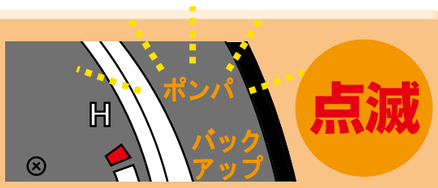
油圧レバーを下げる



◎ポンパランプが点滅した時は…

方法1　油圧レバーを最上位置にする

方法2　ポンパレバーを一旦上げる

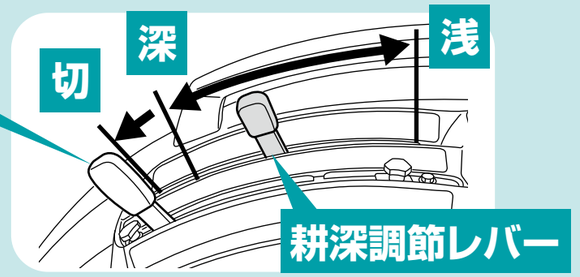


ポンパレバーで作業機を上げた状態のままエンジンを停止した場合、エンジン再始動後はメータ内のポンパランプが点滅します。

※詳細は取扱説明書の「ポンパレバー」の項

4. 耕深調節レバーの取扱い

耕深調節レバーはロータリカバーの動きによってロータリの耕深を自動的に一定に保つものです。



◎作業中は油圧レバーを一番下にしておいて下さい。

※詳細は取扱説明書の「耕深調節レバー」の項

5. CDラジオの基本操作（装着されている仕様）

まずはじめに…　「電源ボタン」を押し、ラジオに切換えます。
メモリさせたいバンドを「AM･FM切換ボタン」で選択し、「プレイ／ポーズボタン」を約2秒間押すと受信電波の強い放送局が自動的に「ダイレクトボタン」に登録されます。

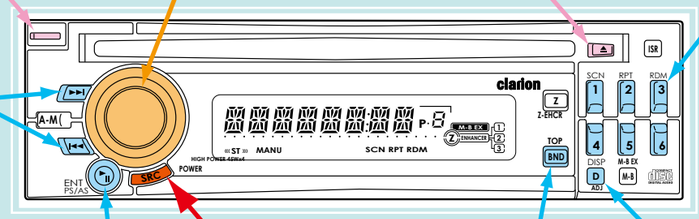
リリースボタン（盗難防止）
コントロールパネルの取り外しに使用します。

音量調整つまみ（[VOLUME]ノブ）

CD取出しボタン（イジェクトボタン）

ダイレクトボタン（1～6）

選局ボタン（サーチボタン）
・押して放送局を選択します。
・CDモード時は選曲します。



ディスプレイボタン（[Dボタン]）

プレイ／ポーズボタン

AM･FM切換ボタン（[BNDボタン]）
押す毎にバンドが、
FM1 ▼ FM2 ▼ AM1 ▼ AM2
の順に切換わります。

電源ボタン（[SRC]ボタン）
・押すと電源が入り、約1秒間押し続けると切れます。
・押すたびに、ラジオとCDを交互に切換えます。

時刻表示切換えのしかた
ディスプレイボタンを押すと表示が切換わります。
ラジオモード時：周波数表示
CDモード時：演奏状態表示
⇔ 時計表示

※詳細は取扱説明書の「AM/FMラジオ付きCDプレーヤの取扱い」の項